

第18回金融教育に関する実践報告コンクール

特賞

知的障害のある生徒の 生きる力につながる金融教育を

～特別支援学校高等部家庭科におけるカリキュラムマネジメント～

高知県・高知大学教育学部附属特別支援学校 教諭 安岡 知美

1. はじめに

本校は児童生徒 61 名が在籍する知的障害特別支援学校である。知的に障害のある子どもたちの学習上の特性として、習得した知識や技能が偏ったり、断片的になったりしやすく、習得した知識や技能が実際の生活に応用されにくい傾向がある。また、抽象的なものであると理解しにくいという面がある。一方では、实际的で具体的な内容を、体験や具体的な操作などを通して学習すると習得されやすいという面もある。このため、知的障害特別支援学校では、教科別・領域別の指導に加え、各教科等を合わせた指導が行われている。こうしたことから、児童生徒は将来の自立を目指し、作業学習や生活単元学習、自立活動等の学習に取り組んでいる。

本校の高等部の家庭科では、生徒は 1 人 1 台のキッチンを使用して毎週 1 回（3 時間）の調理実習を行うことで、調理スキルを上達させている。家庭科の買い物学習では値段や内容量、産地、賞味期限、添加物等の情報を考慮して買い物をするだけでなく、予算内で食材を購入する学習を行っている。

それらの学習に取り組む中、ものの値段の相場を知らない、金額を考えながら商品を選ぶことができない等、知的障害のある生徒の金銭感覚の危うさに数多く直面した。こうしたことから、家庭科の消費生活分野の学習を見直し、より生活に根差し、生きる力につながることを目指して金融教育に取り組むことにした。

2. 実践にあたって

(1) 消費生活分野の学習の見直し

特別支援学校での消費者教育では、消費者被害についての学習を行うことが多い。また金銭の学習ではプリントを使用した学習、生活単元学習などでの販売や買い物の学習を行うことが多い。

しかし今の学習で本当に生きる力として、生活に十分生かしているのだろうか。もっと実生活に根差した学習ができないものかと日々考えてきた。これまで行ってきた消費者トラブルと対応策を一方向的に教えるだけの学習や、買い物に行っただけの好きなものを買うといったその場限りで終わりの学習ではなく、実際に社会ですぐに役立ち、現代の社会に即している学習であること、これからのキャッシュレス時代を見据えた内容であること等を踏まえカリキュラムマネジメントを行う必要があると考えた。本校高等部の生徒の発達段階は新版 K 式発達検査¹⁾の全領域において、多くの生徒が 7～10 歳程度の発達段階とされている。生徒は「見えないお金」の使い方を考えたり、仮定してものを考えていくことは難しい面がある。これまでに成人年齢引き下げを見据えてクレジットカードの学習を行ったことがあるが、まず銀行にお金があるということが理解できていない生徒もおり、授業では思うような学習効果が得られなかった。その反省も生かし、これからの金融教育を行うには、ピンポイントで指導するのではなく、公民科的な学習内容を含めて進めていく必要があると考えた。特別支援学校高等部では、年間 8 週間程度の職場実習があり、また家庭科は衣食住の内容も指導しなくてはならないことから、金融教育のみに大きく時間を割くことはできない。それでも、生徒に身につけさせたいこと、社会人になるにあたって知っておかなければならない内容、幸せな人生のために考えてほしい内容を取り上げ、授業内容を組み立て、カリキュラムマネジメントを行うことにした。

(2) 生徒の実態を踏まえて

カリキュラムマネジメントを行うにあたって昨年度本校高等部生徒と保護者を対象に行ったアンケート調査の結果を参考にした。(資料 1)

アンケート結果によると、「小遣いはもらっていない（渡していない）」と答えた家庭が予想以上に多く、日頃金銭に触れることがほとんどない生徒がいる現状が分かった。小遣いをもらっていても、毎月決まった金額をもらっている（渡している）家庭は 2 件のみで、あとは「子どもに欲しいといわれたときだけ渡す」家庭が多い。家族で買い物に行っても、生徒は家族の買い物カートに自分の欲しいものを入れることが多く、生徒自身が自分で支払いをすることは少ないことが分かった。また、多くの保護者は生徒の卒業後の給料について「計画的に使ってほしい」「無駄遣いをしてほしくない」と考えていることも分かった。小遣いは渡していないが、将来給料は上手に使ってほしいと思っていることになるが、金銭感覚は急に身につくものではない。生徒の中で卒業後いくら給料をもらえるのか相場を理解している者は少ないが、生徒自身は夢を多く持っている。それらをかなえることができる力を育てるためにも、より身近なところから金融教育に取り組んでいかなければならないことを強く認識した。同時に家庭への発信ももっと行わなければならないと考えた。

3. 具体的な実践内容（予定も含む）とその成果

コロナ禍であり、これまで取り組んできた校外へ買い物に出たり、大人数で輪になって意見を交わし、ゲームで学ぶといったスタイルの学習は見直しをしなければならない。そのことを踏まえ、より実生活に即したスキルを身につけられるような授業内容を考えた。

(1) ものの値段当てクイズ（高等部全学年対象）（資料2）

アンケート結果からも分かることであるが、日頃金銭に触れる機会すらない生徒もいる。小遣いで好きなものを購入した経験しかない、あるいは小遣いすらもらったことがなく、買い物に行っても家族の買い物カートに商品を入れるだけといった実態を踏まえ、まず身近な日用品や将来やりたいと考えているものの値段を知らせたいと考え、クイズにした。はじめは「給食は1食1,000円くらい」「新車は10万円くらい」等と考えていた生徒もいた。また身近な食品、日用品の値段をほとんど知らず、問題や答えが知らされるたびに、クイズ大会は毎回盛り上がりを見せた。特に生徒が驚いたのは、豆腐やもやし、生麺の値段の手頃さや、電気や水道にお金がかかっていることであった。また将来の目標になることを期待して、生徒が卒業後やりたいと思っていることも値段クイズに出題したが好評を得た。得た知識を早速生かして「卒業後は自動車学校に行きたいので、貯金をする」といった前向きな感想が書かれている。

(2) バーチャル買い物ゲーム（高等部1～2年生対象）（資料3）

これまで家庭科では実際に量販店に出向いて食材を購入したり、学級やグループ等で行う生活単元学習や宿泊学習等の行事でも、買い物で校外学習に出ることがあった。しかしコロナ禍であり、校外での学習は禁止となり、ものの値段を知ったり、自分で商品を選ぶにはどういった行動をしていくかについて学ぶ機会を確保することが難しくなったため、バーチャルで行うことにした。この授業はそれぞれが予算内で、高知市中心街で買い物のミッションを達成して帰ってくる、という流れである。生徒はタクシーの値段の高さに驚きながらも、その後の買い物を考えて交通手段を選択し、やりくりしながら買い物を進めることができた。買い物場面では、勿論、実際の量販店ほど選択肢を多く用意できなかったが、生徒は残金やそれぞれの商品の特性を考えながら楽しんで商品を選び、買い物ができた。中には、「国内産が安心」「高くても中身を入れ替えられる商品のほうがエコだし、結局安くつくのでは」との意見を述べる生徒もいた。商品選択に迷いながらも、全員の生徒が予算内で買い物ができ、無事ミッションクリアとなった。

(3) お金について学ぼうシリーズ（高等部2～3年生対象）（資料4）

生徒は小遣いをもらったり計画して使うといった経験がこれまでほとんどないのに、卒業後社会人になった途端、給料をもらうことになる。よってそれらを疑似体験できる教材をと考えた。この学習は、架空の青年が、特別支援学校高等部在学中に一般企業への就職が決まり、給料の受け取りに備えて銀行口座を作るところから始まり、学校を卒業して給与と明細をもらい、得た金銭で恋人とデートをし、キャッシュレス等さまざまな支払いについて学ぶ、といったストーリー仕立ての内容である。架空の青年を通じて、こんなときどうするかを考えることにつながり、併せてクイズについて答えていく。それにより、これまで特別支援教育であまり取り組んでこなかった公民科的内容を含む社会の仕組みを学んでいくことができるようにしている。授業はシリーズ化して続き、主人公は最後には消費者金融でローン破綻するのであるが、生徒には主人公の失敗体験を自分事として生かしてほしいと考えている。大まかな授業内容は以下のとおりである。

- ①給料をもらったら（「銀行の仕組みについて知ろう」「口座を管理しよう」）
- ②働くことは社会のためになる（「いろいろな保険」「税金について知ろう」）
- ③買い物のさまざまな支払い方法（「デートのお金、どうやって決める?」「電子マネー」「プリペイドカード」「コンビニで支払い」「代引き」「口座振り込み」等）
- ④インターネットで買い物をするには（「インターネットでの買い物の仕組み」等）
- ⑤クレジットカードを知ろう（「便利なところと気をつけないといけないところ」「クレジットカードの仕組み」「ローンとは」「消費者金融」等）

(4) 卒業後の豊かな人生のために（高等部2～3年生対象）（資料5）

①ひとり暮らしシミュレーション・ひとり立ちセルフチェック

生徒の中には将来一人暮らしや結婚等自立した生活を送りたいと考えているものも多い。そうでなくても、家族と離れて暮らさなければならない日がくるかもしれない。将来一人で暮らすことを想定し、家計にはどんな項目があるかを学ばせる機会を持った。一人暮らしの賃貸物件や食費、通信費等それぞれ複数の選択肢を用意し、選んだものの金額を給料から差し引いていくものである。できるだけ広い家に住みたいと考えていた生徒も、シミュレーションで家賃が家計を圧迫することで、金銭の配分を考え直すことができるようになっていく。授業には給料が振り込まれたらすぐに項目ごとに袋分け貯金をする学習内容も盛り込んだ。そして今、一人暮らしができるほど家事や金銭管理の力がついていくか自分で

チェックできるようにした。このことで、自分の課題と向き合い、自立のためにより積極的に家事に取り組んだり、生活リズムを考え直す生徒が増えてきている。

②キャッシュフロー表を用いたライフプラン学習（高等部3年生対象）

卒業後のライフプランを考える学習に取り組み、一人一人が理想の人生を思い描き、そのライフイベントにかかる金額をインターネット等で調べた。それを専門家であるファイナンシャルプランナーの力を借りて、キャッシュフロー表にした²⁾。そうすることで、いつ何のために、どのようにしてお金をためていったらよいか視覚的に明確になり、生徒が自分の人生を前向きにとらえ始めるようになった。2年前までは、一般企業の1か月の給料は3,000円くらいだと語っていた生徒も、卒業学年になると就労後の大まかな給料額を知り、その範囲内でどうやって「夢貯金（思い描いたライフプランや夢を実現させるための貯金）」「万が一貯金（けがや病気、事故や災害等の万が一の備えのための貯金）」をするか考えることができるまでになっている。また、3月に卒業した生徒は、この学習によって思い描いた将来が金銭的に視覚化されたことで、自分の夢のためにどうやってお金をためていけばよいか理解できるようになった。それにより目標に向けて仕事にも精を出し、毎月貯金を続けることができている。授業で得た学び、培った力が知的障害者の生きる力となっている。

4. 振り返って

日々試行錯誤しながら金融教育に取り組んできているが、生徒は学習には毎回意欲を見せている。特別支援学校卒業後、社会人になったら仕事をしてお金を稼ぐという意識は日頃の作業学習や進路学習で育ってきており、お金を上手に使いたい、お金のことをもっと知りたいという思いがあるからではないだろうか。授業内容や生徒の学習の様子については、振り返り日誌や家庭科日より等で各家庭に知らせ、家庭でも続けて取り組んでほしいことを伝え続けている。

知的障害のある生徒にとって日常のすべてが、生活そのものが学びである。知的障害のある人がより良く生きるために必要な力は何か、時間の限られた学生時代に何を学んでおくことが望ましいかを模索し、家庭科の授業から金融教育に取り組んできている。お金について知り、賢く扱えること、これは最も重要なライフスキルの一つであると考え。家庭科だけにとどまらず、これからは、生活単元学習や国語・数学等教科学習、自立活動、作業学習等、他教科と協同して取り組んでいくよう、広げていきたい。そして、家庭で生かしてこそその「家庭科」学習である。実際の生活の場で生かしてこそその学びであり、そのためにも保護者の協力が欠かせない。取り組みを発信し、家庭と連携して進めていくことが重要である。これからの社会で知的障害のある生徒が自分の足でしっかりと地に根を張って生きていくためにも、ますます金融教育の充実が求められる。生徒がより充実した豊かな人生を送ることができるように、時代に遅れることなく、金融教育を発展させていく決意である。

注1) 「新版K式発達検査」は1951年に開発された発達検査。発達がその同齡と比較してどの程度の差があるかが分かる発達検査であり、自閉症など発達障害の可能性の参考になることもある。「姿勢・運動(P-M)」「認知・適応(C-A)」「言語・社会(L-S)」の3つの領域について評価。

注2) キャッシュフロー表の作成にあたっては、特定非営利活動法人お金の学ぶさんすう[®]の協力を得た。

高知大学教育学部附属特別支援学校
令和3年度 高等部家庭科「消費生活分野（金融教育）」年間指導計画

	1年	2年	3年	行事・実習等
4月	<ul style="list-style-type: none"> ものの値段当てクイズ バーチャル買い物ゲーム 	<ul style="list-style-type: none"> ものの値段当てクイズ バーチャル買い物ゲーム 	<ul style="list-style-type: none"> ものの値段当てクイズ A お金について学ぼう ①給料をもらったら（「銀行の仕組みについて知ろう」「口座を管理しよう」）/B おつかいミッション 	入学式 4/12 新入生歓迎会
5月	<ul style="list-style-type: none"> ものの値段当てクイズ バーチャル買い物ゲーム 	<ul style="list-style-type: none"> ものの値段当てクイズ 	<ul style="list-style-type: none"> A お金について学ぼう ②働くことは社会のためになる（「いろいろな保険」「税金について知ろう」）/B おつかいミッション 	2年：現場実習期間 5/19～6/4 3年：現場実習期間 5/17～6/4
6月	<ul style="list-style-type: none"> ものの値段当てクイズ バーチャル買い物ゲーム 	<ul style="list-style-type: none"> バーチャル買い物ゲーム 	<ul style="list-style-type: none"> A お金について学ぼう ③買い物のさまざまな支払い方法（「デートのお金、どうやって決める？」「電子マネー」「プリペイドカード」「コンビニで支払い」「代引き」「口座振り込み」等） ④インターネットで買い物をするには（「インターネットでの買い物の仕組み」「危ない言葉に気をつけて」等）/B おつかいミッション 	田植え
7月	<ul style="list-style-type: none"> 消費者被害に気をつけよう① 	<ul style="list-style-type: none"> 消費者被害に気をつけよう① 	<ul style="list-style-type: none"> 消費者被害に気をつけよう① 	技能検定
9月	<ul style="list-style-type: none"> 目指せ！お金クイズ王！① 	<ul style="list-style-type: none"> A お金について学ぼう ①給料をもらったら（「銀行の仕組みについて知ろう」「口座を管理しよう」） ②働くことは社会のためになる（「いろいろな保険」「税金について知ろう」）/B おつかいミッション 	<ul style="list-style-type: none"> A お金について学ぼう ⑤クレジットカードを知ろう（「便利なところと気をつけないうけないところ」「クレジットカードの仕組み」「ローンとは」「消費者金融」等）/B おつかいミッション 	3年：現場実習期間 9/2～9/24 教育実習1
10月	<ul style="list-style-type: none"> 目指せ！お金クイズ王！② 	<ul style="list-style-type: none"> A お金について学ぼう ③買い物のさまざまな支払い方法（「デートのお金、どうやって決める？」「電子マネー」「プリペイドカード」「コンビニで支払い」「代引き」「口座振り込み」等） ④インターネットで買い物をするには（「インターネットでの買い物の仕組み」「危ない言葉に気をつけて」等）/B おつかいミッション 	<ul style="list-style-type: none"> A ひとり暮らしシミュレーション ・ひとり立ちセルフチェック ② /B おつかいミッション 	運動会 10/9 高3 修学旅行 稲刈り 2年：現場実習期間 10/25～11/19

	1年	2年	3年	行事・実習等
11月	・おこづかいやりくりゲーム①	・A お金について学ぼう ⑤クレジットカードを知ろう（「便利なところと気をつけないといけないところ」「クレジットカードの仕組み」「ローンとは」「消費者金融」等）/B おつかいミッション	・A ライフプラン学習「将来の生活プランを考えよう」① /B おつかいミッション ・やりくりさんだんゲーム①②	1年：現場実習期間 11/1～11/19 作品展 11/18～11/20 高2修学旅行
12月	・SDGs わたしたちにできること① ・消費者被害に気をつけよう②	・SDGs わたしたちにできること① ・消費者被害に気をつけよう②	・SDGs わたしたちにできること① ・消費者被害に気をつけよう②	もちつき
1月	・SDGs わたしたちにできること②	・SDGs わたしたちにできること②	・SDGs わたしたちにできること②	じんけんの花 1/12
2月	・こんなときどうする？/ 契約について考えよう①	・こんなときどうする？/ 契約について考えよう②	・A ライフプラン学習「将来の生活プランを考えよう」② /B おつかいミッション	教育実習2 マラソン大会 2/11
3月	おこづかいやりくりゲーム②	・A ひとり暮らしシミュレーション ・ひとり立ちセルフチェック ①/B おつかいミッション	・A ライフプラン学習「夢貯金」 「万が一貯金」をしよう /B おつかいミッション	卒業式 3/15

※ A 支援度の低いグループ（高1…8名 高2…5名 高3…6名）

B 支援度の高いグループ（高1…0名 高2…3名 高3…2名）

※高知県内及び日本国内のコロナ感染状況によっては内容の変更もある。

※年間を通じて…食学習とのクロスカリキュラム（全学年）…買い物学習

（3年）…1 DAY 家庭科（予算内で5回分の1人分食材購入）

衣食住消費生活分野の学習とのクロスカリキュラム（全学年）…「2021家庭科力検定」

資料1 2020年度高等部生徒24名とその保護者24家庭に行った小遣いアンケート結果

※保護者からは24家庭中20家庭より回答を得た。複数回答あり

	生徒 24 名		保護者 20 名	
小遣いをもらっているか（渡しているか）、その金額、方法	小遣いはもらっていない	9件	小遣いは渡していない	9件
	欲しいときだけいってもらう	7件	子どもに欲しいといわれたとき	5件
	お手伝いしたときにもらう	3件	(平均 1,250 円 最高金額 5,000 円)	
	お年玉や誕生日プレゼントのときだけ	3件	お年玉やプレゼントのときだけ	5件
	(最高金額 4 万円)		(平均 6,000 円 最高金額 1 万円)	
	1 か月まとめてもらう	2 件	祖父母や親せきからもらったとき	4 件
	(5,000 円、3,000 円)		(平均 7,500 円 最高金額 1 万円)	
			手伝いをしたとき	4 件
			(10 円～ 100 円)	
			1 か月まとめて渡す	2 件
			(5,000 円、3,000 円)	
小遣いを使っている場所・買ったもの	商店	17件	商店	8件
	インターネット	2件	スーパー	7件
	本・漫画	3件	ネットショッピング	4件
	お菓子・ジュース	11件	コンビニ	3件
	食事	8件	(以下すべて1件)	
	洋服	4件	ゲームソフト 自転車 洋服 ゲーム機 映画	
	DVD など趣味のもの	9件	テーマパークでぬいぐるみ ゲームセンター	
	ゲームセンター	8件		
	映画	5件		
家族で買い物の支払い方法			子どもが自分のお金で支払う	4件
			子どもの分も家族と一緒に支払う	15件
給料をどのように使ってほしいか (自由記述)			計画的に使ってほしい	8件
			無駄遣いしてほしくない	8件
			貯金してほしい	2件
			生活費を入れてほしい	2件
			お金の知識をつけてほしい	2件
			身の丈にあった使い方をしてほしい	1件
卒業後もらえると思う給料の額	一番多かった答え 10 万円	7 件		
	(最低 25 円 最高 50 万円、いくらでも欲しい)			
給料で買いたいもの、やりたいこと (自由記述)	一人暮らし	7 件		
	外食	5 件		
	車やバイクの免許取得	6 件		
	車やバイク購入	5 件		
	旅行	6 件		
	(海外旅行うち 1 件)			
	家族にあげたい	2 件		
	映画やコンサート	4 件		
	貯金	6 件		
	友達と遊びに行く	6 件		
	特になし	2 件		

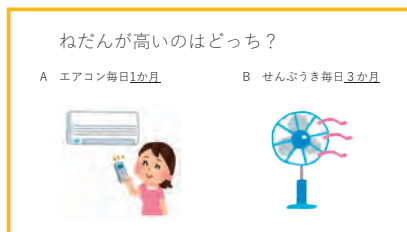
資料2 ものの値段当てクイズ（出題例）

2択クイズにしてももの値段を考える。いつも食べているものや見慣れたものでもいざ値段を考えると見当がつかない生徒が多く、買い物経験がない、または購入したことがあっても値段までは覚えていない生徒がほとんどだった。



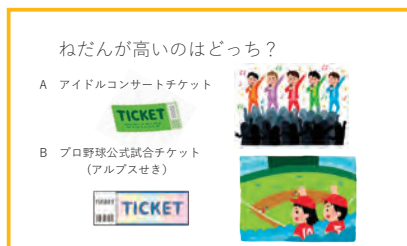
身近な電気代や水道代もクイズにして考えた。中には水道代がかかっていることを知らない生徒もいた。

このあと国内平均家庭や一人暮らし家庭の1か月の平均光熱費等を学習した。また関連してSDGsの学習では、限りあるエネルギーに対して「今私たちにできること」を考え、「使わない電気器具のプラグをぬく」「風呂の残り湯を洗濯に使う」等を学び、それらの場合の電気代を比較して学びを深めることができた。



生徒の個人調査から、将来やりたいと考えていることをクイズにして出題した。生徒の多くは、例えば卒業後、原付バイクに乗りたいと思っけていてもいくらいるのか分からない、東京に旅行に行きたいと思っけていても、いくらためたらいいか知らず、夢だけを持っている状態である。このクイズで大まかな値段を知ることはのちに行うキャッシュフロー表を使ったライフプラン学習の基礎になるものであり、自分の夢をかなえるために毎月行う「夢貯金封筒」作りに生かされるものであると期待する。

それ以外にも車1台の価格、香典やご祝儀袋につつま金額、携帯電話の基本料金、結婚式や葬式の国内の平均費用についての学習や、高知から大阪までの交通手段の料金比較（飛行機・JR・高速バス・自家用車）、東京都渋谷区と高知市の1LDKの家賃の平均額比較等を行った。



資料3 バーチャル買い物ゲーム (授業で使用したスライドの一部)

2 大学せいもん前に来ました
 帯屋町まで どうやっていきますか？

A 自転車で行く 0円 (ただ)
 B 電車で行く 100円
 C タクシーで行く 2000円

4 ペンをえらびましょう

A 100円のペン (つかいずて)
 B 500円のペン (インクを変えて使う)
 C 外国の高級ペン1500円 (宝石入り・箱入り)

5 お昼ごはんを食べましょう。

650円 450円 2000円
 500円 850円 1200円

6 焼きそばの具 (緑) を買います
 たくさん買っていいですよ！

150円 100円 30円
 80円 120円 100円

7 焼きそばの具 (赤) を買います

400円 250円 1000円
 220円 300円 120円

8 おいしそう
 ケーキもありました。買いますか？

A 自分の分だけ買う 200円
 B 家族4人分買う 1000円
 C 買わない 0円

2 カレーの材料を買います。
 ルウをえらびましょう

A 150円のルウ B 200円のルウ C 400円のルウ (高級でおいしい)

3 カレーの具 (緑) を買います
 たくさん買っていいですよ！

20円 100円 500円
 80円 150円 300円

3 肉を買います

ぶたにく 300円
 とりにく 200円
 ぎゅうにく 500円

3 ほかにほしいものがありますか？

500円 50円 250円
 200円 150円 100円

この授業は回を重ねるごとに生徒はやりくりが上達していった。新型コロナウイルス感染状況によって、個人で参加したり、学部合同家庭科で少人数グループで参加したりする回もあった。グループで参加した際には他の生徒の意見を聞く機会を得た。それにより新しい視点を持つことができるようになった生徒も多い。食学習の要素も入り、適量や栄養バランスを考えて、夕食の食材を選ぶ機会にもなった。またSDGsの学習に取り組んだこともあり、やりくり面だけでなく「繰り返し使えるものが結局長持ち」「産地はどこだろう」と考えるようになったり、「今必要な分を買う」のか、はたまた「多めに買って次回以降にも生かす」のか議論をしたりすることもできた。



※上の写真は昨年度バーチャル買い物ゲームを少人数グループで行ったときの様子

※下は授業で使用した生徒のプリント

	えらんだもの	支出(使ったお金)	残高(残りのお金)
①持っていくお金			4000円
②どうやって行く?	A 自転車	0	4000円
③カレールウ	A こくまろカレー	150	3950円
④にんじん	人参3本	100	3850円
⑤たまねぎ	玉ねぎ4本	150	3700円
⑥じゃがいも	ジャガイモ	100	3600円
⑦肉	豚肉	300	3300円
⑧その他	ふくしんつけ	150	3150円
⑨栗田先生にプレゼント	B 仕事で便せん	500	2650円
⑩お昼ごはん	丸源ラーメン	350	2300円
⑪自分の好きなもの	竹内さんプレゼント「ケーキ」	400	1900円
⑫どうやって帰る?	自転車	0	1900円

	えらんだもの	支出(使ったお金)	残高(残りのお金)
①持っていくお金			3000円
②どうやって行く?	自転車	0円	3000円
③くつした	日本製	500円	2500円
④パン	A	100円	2400円
⑤やきそばめん		200円	2200円
⑥緑の <	アップルジュース	280円	1920円
⑦赤の <	スマホケース	340円	1580円
⑧ケーキ	買わない	0	1580円
⑨ジュース	買わない	0	1580円
⑩どうやって帰る?	自転車	0	1580円

※下は授業後の生徒の振り返り日誌から

先のことかきかえて置いもの事かきかえて置いた
 であつた。色々かきかえて置いた。いろいろかきかえて置いた。
 いろいろかきかえて置いた。いろいろかきかえて置いた。

今日はバーチャルで買い物しました。僕は何円以内
 上手に買い物しました。映像で見て欲しい物をし
 11に考えて出来ました。次回もバーチャル買
 物したいです。

資料4 お金について学ぼうシリーズ (授業で使用したスライドの一部)

① 給料をもらったら (「銀行の仕組みについて知ろう」「口座を管理しよう」)

<暗証番号をかきかえよう>

問題4 暗証番号、どれが正しいでしょうか?

A 0922 (たんじょう日が9月22日だから)

B 1234 (かんたんだから)

C 5963 (だれもしらないひみつの番号だから)

<給料をかきかえよう>

問題5 給料いくらもらったか、どうやってわかるでしょうか?

A ATMに行って、通帳を機械に入れる

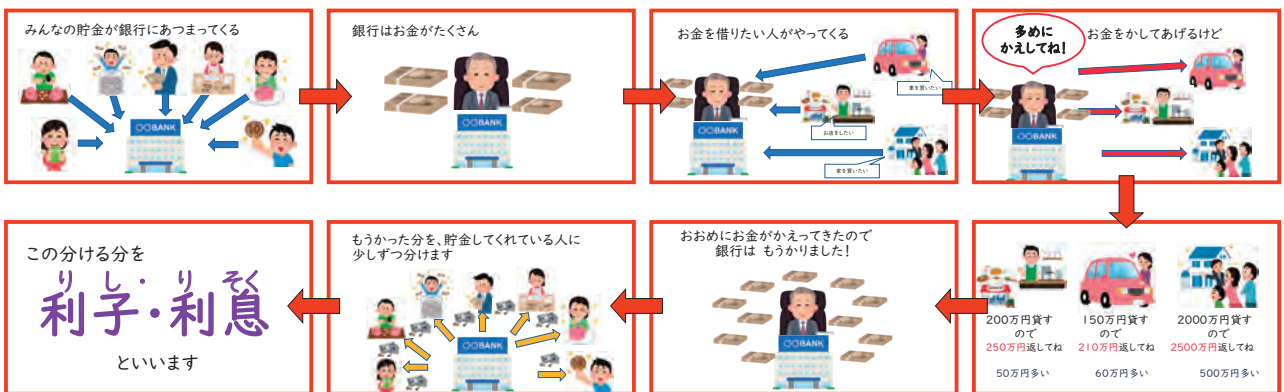
B 社長の家に電話をかける

C タイムカードに出てる

ATMに行って「通帳記入」をタッチします

キャッシュカード プリペイドカード ポイントカード

給料が銀行振り込みであり、まず銀行に口座を作るにはどうしたらいいか、その手続きから口座の管理・ATM利用法までを学ぶ。しかし、銀行にお金があることや振り込まれた給料の引き出し方が分かって、銀行がどんな仕事をしているか、どのような仕組みになっているかを知らないのが、理解しておく必要がある。これにより利息等の理解をすすめることができた。



② 働くことは社会のためになる（「いろいろな保険」「税金について知ろう」）

架空の給料明細を見て、総支給額と差し引き支給額の違いに気づかせる。そして控除になっているものにはどのようなものがあり、どのような役割があるかについて学習する。所得税・住民税の箇所ではそれらが社会を支えていることを学習する。そして、労働は自分や勤務先のためだけでなく、社会の一員として社会を支えることになることを伝えた。昨年度のこの授業後、卒業生の一人は、自分の給料明細から所得税が引かれているのを見て、とても喜び報告にきた。税金を納めていることが労働意欲の向上につながっていることがうかがえた。

給料は80000円、でももらったのは66827円。どうして??

項目	金額
基本給	80,000
手当	0
ボーナス	0
社会保険料	13,173
所得税	0
住民税	0
合計支給額	66,827円

いろいろなお金が先にひかれています。

項目	金額
基本給	80,000
手当	0
ボーナス	0
社会保険料	13,173
所得税	0
住民税	0
合計支給額	66,827円

所得税…国にはらう税金

住民税…住んでいる街にはらう税金

みんなが払った税金で

みんなが払った税金で

働くことは
自分がお金をもらうことだけではありません。

働いて、みんなの役に立ち、税金をはらうと
社会のためにかつやくすることになります。

③ 買い物のさまざまな支払い方法（「デートのお金、どうやって決める?」「電子マネー」「プリペイドカード」「コンビニでの支払い」「代引き」「口座振り込み」等）

プリペイドカード、電子マネー等多様な支払いを学習し、検討する。ここでは、「チャージ」「残高」等の言葉が生徒の理解の壁になった。それらは一つ一つクイズにして楽しんで学ぶことができるようにした。

電子マネーのアプリをひらく

コードを見せたり
金が入ると
支払い完了!!

コンビニで
お金を入れておく

または銀行口座を
パソコンやスマホで
どうらく

問題14 プリペイドカードに
お金を入れることはなんという?

A チャージ
B まんたん
C じゅうでん

問題15 「残高」ってなに?

A ぼつんとおいていかれること
B いまある残りのお金
C 高知県に残ること

④ インターネットで買い物をするには（「インターネットでの買い物の仕組み」「危ない言葉に気を付けて」等）

ここでも多様な支払い法について学習し、それぞれを検討した。

ほしかったスニーカー発見!!

カードに入れる → 注文をかくている

注文確定する

しはらい方法は???

- ・クレジットカード
- ・コンビニばらい
- ・代引き
- ・げんきんふりこみ
- ・キャリア決済(電話料金引き落とし)

問題19 「代引き」ってなに?

A お店の人が家に集金にくる
B はいたつの人にお金をはらう
C 1か月たってから、お金をはらう。

正解は

B はいたつの人にお金をはらう

商品を持ってきてくれた人にお金をはらいます。
すると、買ったものが受け取れます。

⑤ クレジットカードを知ろう（「便利なところと気をつけないといけないところ」「クレジットカードの仕組み」「ローンとは」「消費者金融」等）

成人年齢引き下げに伴って変わる諸々のことを伝え、その流れでクレジットカードについて学習する。ここではクレジットカードのメリット・デメリットについてそれぞれが考え、意見を交わした。

20歳になるまでできないことは？

お酒を飲む タバコをすう ギャンブルをする

おとなになったら何ができる？

保護者（お父さんやお母さん）のきまがなくても…

7 自分でクレジットカードを作ることができる

カード会社が
お金をかわりに先にはらってしてくれるからです

カード会社のしるし

ぶんかつばらい
分割払いって…？

何回にも分けてお金をはらうこと

カッコいい車を買いたい
600万円

毎月1万円ずつ貯金したら、600万円の車を買えるのは50年後！
毎月3万円ずつ貯金したら、600万円の車を買えるのは17年後！
毎月5万円ずつ貯金したら、600万円の車を買えるのは10年後！

**そんなに
まてない!!**

だから先に買って置いて
あとで
分割払いをするのです
(すこしずつはらっていく)

ここでは実際にパターンを用意し、いつどのようにお金が引き落とされるのか、シミュレーションを行った。生徒が分かりやすいように、まず1月1日に3万円の自転車をクレジットカードで購入する流れを作った。同様にバイクや車等についても、分割払いの回数を増やしてのシミュレーションを行い、払う金額が異なることから手数料がかかる仕組みについて学習した。

一括払い

	収入	支出	残高
12月31日くりこし	30000		30000
1月1日 自転車を買う		0	30000
1月25日給料日	70000		100000
1月26日引き落とし日		30000	70000
2月25日給料日	70000		140000
3月25日給料日	70000		210000

一気に3万円はらうだね、急にへったなあ。

引き落とし日にお金が引き落としされる!

ぶんかつばらい
分割払い

すこしずつはらうから、
お金がかゆくにへらなくていいな

	収入	支出	残高
12月31日くりこし	30000		30000
1月1日 自転車を買う		0	30000
1月25日給料日	70000		100000
1月26日引き落とし日(第1回目)		10301	89699
2月25日給料日	70000		159699
2月26日引き落とし日(第2回目)		10100	149599
3月25日給料日	70000		219599
3月26日引き落とし日(第3回目)		10100	209499

あれ？
同じものを買ったのに、
払った金額がちがう???

なんで???

おおいのは
りそく (てすりょう)
利息(手数料)


がかかるから。
支払い回数が多いほど多くなります。


すばるくんは、つぎつぎとカードで買い物をしています。
すぐほしかったものが 買えるうえに、
お金が来月までへらないので、らくちんです。


ずっとあとでお金が引き落とされるので、
何を、いくらで買ったか、
だんだんわからなくなっています。

毎月毎月カード会社から請求書がきます
毎月毎月お金が引き落とされます

問題27 もしクレジットカードをなくしたら？

A 警察にいう 

B カード会社に連絡する 

C あきらめるしかない 

もしなくしてしまって、だれかにひろわれたら、かってに使われてしまうかもしれません。(個人情報がかードに入っている)




ローンは **借金をすること** です。

すばるくんは、今、銀行に借金をしています。





すばるくんは、銀行のローンがかえせなくなり、こまりました。


そこで、お金をかしてくれるところをさがしました。




問題28 消費者金融はどこなところ？


A そこで働いたら、お金をわりにかえてくれる。 


B お金をかしてくれるけど、手数料がたかい。 

C クイズ問題に正解したら、お金がかりられる。 


問題29 すばるくんはどうしたらよかったですか？


A クレジットカードで買い物をしすぎない。 


B 消費者金融の人となかよくなる。 

C 銀行よりもお金持ちの人から、お金をかりたらい。 

問題30 こまったことがおきたら、どうしたらいいですか？

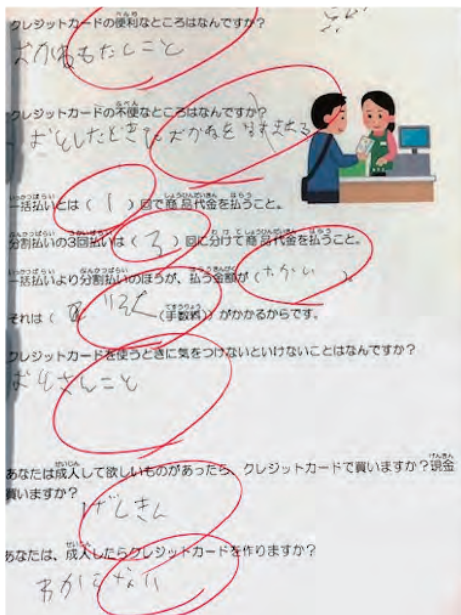
A がまんするのはかっこいいので、ぐっとこらえる。 

B 消費生活センターに電話する。 

C 信らいてるおとなの人(家の人・学校の先生など)に言う。 

※左は授業後の生徒の振り返り日誌から

※右は昨年度クレジットカードの学習をした生徒の授業後のアンケート結果



クレジットカードの便利なところはなんですか？
お金のやりとり

クレジットカードの不便なところはなんですか？
お金のやりとりに手数料がかかる

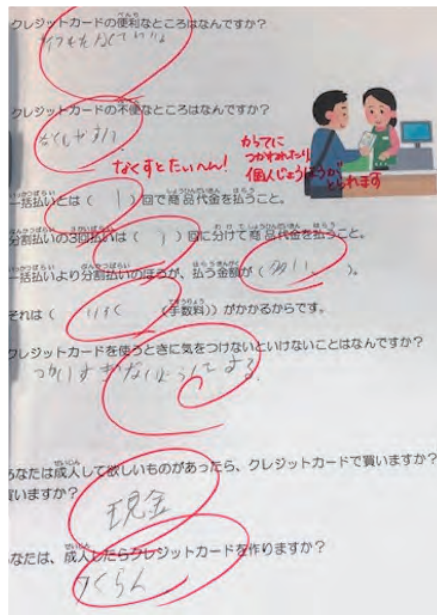
一括払いとは (1) 回で返済代金を払うこと。
分割払いの3回払いは (3) 回に分けて返済代金を払うこと。
一括払いより分割払いのほうが、払う金額が (多い) 。

それは (手数料) がかるからです。

クレジットカードを使うときに気をつけたいいけないことはなんですか？
お金のやりとりに手数料がかかる

あなたは成人して欲しいものがあつたら、クレジットカードで買いますか？現金買いますか？
現金

あなたは、成人したらクレジットカードを作りますか？
お金のやりとりに手数料がかかる



クレジットカードの便利なところはなんですか？
お金のやりとりに手数料がかかる

クレジットカードの不便なところはなんですか？
お金のやりとりに手数料がかかる

一括払いとは (1) 回で返済代金を払うこと。
分割払いの3回払いは (3) 回に分けて返済代金を払うこと。
一括払いより分割払いのほうが、払う金額が (多い) 。

それは (手数料) がかるからです。

クレジットカードを使うときに気をつけたいいけないことはなんですか？
お金のやりとりに手数料がかかる

あなたは成人して欲しいものがあつたら、クレジットカードで買いますか？現金買いますか？
現金

あなたは、成人したらクレジットカードを作りますか？
お金のやりとりに手数料がかかる

将来クレジットカードを作りたいですか？

はい:6名
いいえ:4名
分からない:7名

買い物は現金でしたいですか？
カードでしたいですか？

現金で買い物:7名
カードで買い物:4名
まだ分からない:6名

資料5 卒業後の豊かな人生のために

①ひとり暮らしシミュレーション・ひとり立ちセルフチェック
(授業で使用したスライドの一部・プリント・授業の様子の写真)

20歳になったらもらえるのは
しょうがいきそねんきん
「障害基礎年金」

・高知市の福祉課に申請していくこと
・もらえる金額は
1級の人は毎月 81200円
2級の人は毎月 65000円

※18歳と19歳のときはもらえません!

ひとりぐらしにかかるお金

家賃 食費 通信費 しゅみのお金

水道代 光熱費 交通費 行金

ABC,どの部屋をかりますか?

A 3万円 B 5万円 C 7万円

2 食費

A毎日3食自分で作る 2万円
1日 670円

Bときどき買って来たもの食べる 3万円
1日 1000円

C外食をする 5万円
1日 1700円

ひとり暮らしシミュレーション

1か月の給料 80000円 (8万円)

障害基礎年金 65000円 (6万5千円)

合計 145000円 (14万5千円)

自分が選んだものに○をして、計算していきましょう。	残りの金額を書きましょう。
1 家賃 A 部屋がひとつ 30000円 (3万円) B 部屋が2つ 50000円 (5万円) C 部屋が3つ 70000円 (7万円)	
2 食費 A 自分で作る 20000円 (2万円) B 買って来て食べる 30000円 (3万円) C 外食をする 50000円 (5万円)	
3 通信費 A たくさん使う 20000円 (2万円) B 時々使う 10000円 (1万円) C 使わない 0円	
4 水道光熱費 10000円 (1万円)	
5 交通費 A 自転車徒歩 0円 B バスや電車 15000円 (1万5千円) C タクシー 60000円 (6万円)	

今のお金ののりはいくら???

6 しゅみ (旅行・刺しゅう・サッカー・DVD・iPadのゲームなど)	
7 貯金	

ひとり立ちセルフチェック

こうもく	○×
1 朝ひとりで起きられる。	
2 自分で自分の服をえらんで出している。	
3 朝ごはんを作れる。	
4 弁当を作れる。	
5 おくれずに仕事に行くことができる。	
6 仕事を休むときは、自分で電話で連絡できる。	
7 一人で考えて、買い物ができる。	
8 晩ごはんを作れる。	
9 掃除ができる。	
10 洗濯をして、かわいたらたんでしまうことができる。	
11 身だしなみをととのえる。	
12 ごみのぶんべつができる。	
13 ごみを出す日、時間を知っている。	
14 シャンプーやトイレトーパーを一人で買える。	
15 お風呂に毎日入って、体をせいけつにできる。	
16 洋服を一人で買える。	
17 少しのケガや病気なら、一人で病院に行ける。	
18 お金を使いすぎないように考えて使うことができる。	
19 自分の健康管理ができる。	
20 こまった時に、そだんできる人がいる	



今日の感想 (思ったことを書きましょう)

このお金のやりかたで、朝ごはんを作れたの
弁当も自分でつくりました。すばらしい!!

今日は一人暮らしシミュレーション、ひとり立ちセルフチェックを体験して
1人暮らしの生活は、とてもお金がかかることが分りました。
社会人になると、いろいろ不安があるけれど、今のうちに
慣れて、1人暮らしの社会人になりたいです。

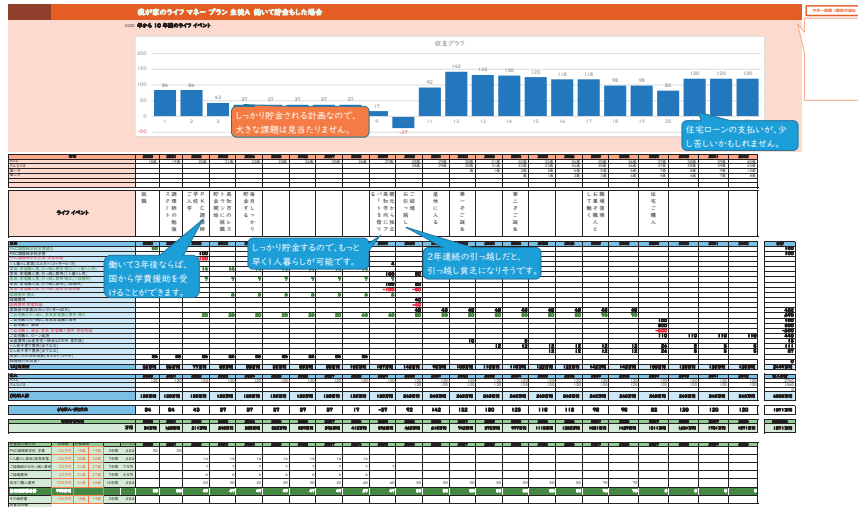
※授業後の生徒の振り返り日記から

② キャッシュフロー表を用いたライフプラン学習（作成協力：特定非営利活動法人お金で学ぶさんすう®）

・生徒の思い描いたライフプランとそれをもとに作成したキャッシュフロー表の例

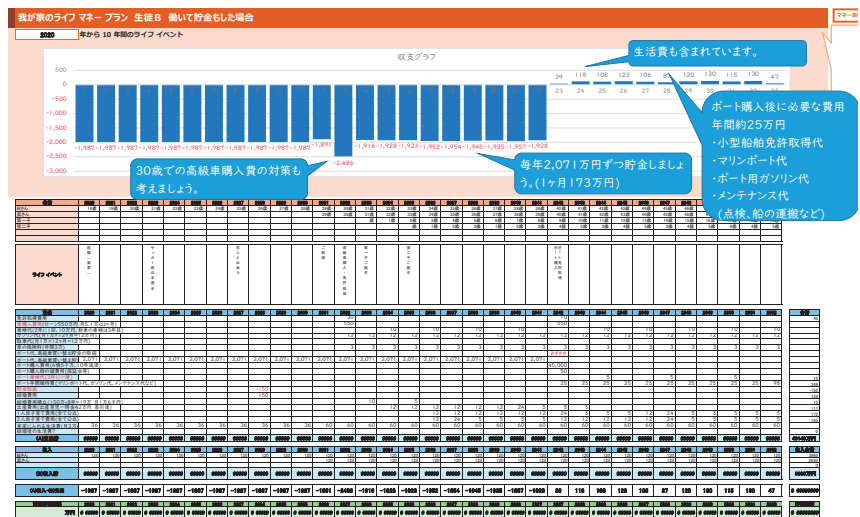
生徒A(女子生徒)

- 18歳 一般企業に就職・貯金開始
- 20歳 R調理師学校に1年間通う
- 21歳 市内のレストランに就職
- 27歳 一人暮らし開始
- 28歳 結婚。ささやかな結婚式をする
広いアパートに引っ越しをする
- 29歳 産休に入る
- 30歳 第一子出産
- 32歳 第二子出産
- 35歳 子どもを保育園に預けて仕事
復帰
- 37歳 マイホームを買う



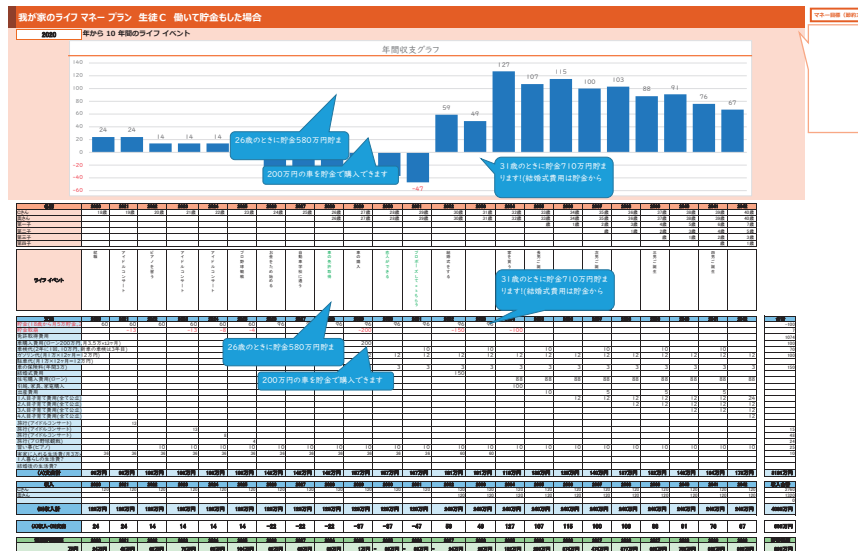
生徒B(男子生徒)

- 18歳 一般企業に就職
- 29歳 結婚
- 30歳 高級車550万円購入
- 31歳 第一子誕生
- 32歳 第二子誕生
- 40歳 ボート4億5,000万円購入



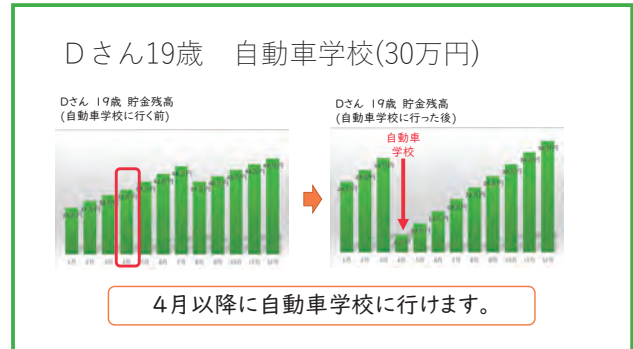
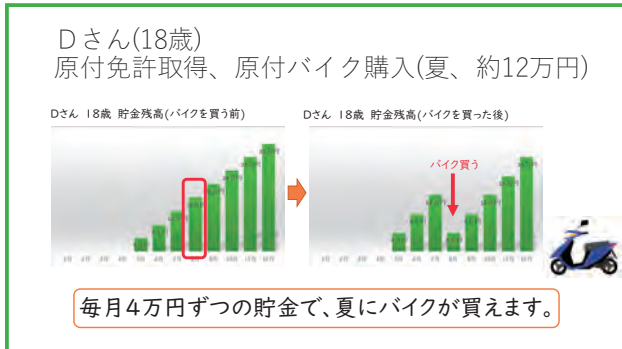
生徒C(男子生徒)

- 18歳 一般企業へ就職
- 19歳 東京のアイドルコンサートへ
ピアノを習い始める
- 21歳 東京のアイドルコンサートへ
- 22歳 大阪のアイドルコンサートへ
- 23歳 甲子園でプロ野球観戦
- 25歳 自動車学校入校
- 26歳 運転免許取得
- 27歳 ローンで車購入
- 30歳 結婚式をする
- 32歳 ローンで住宅購入

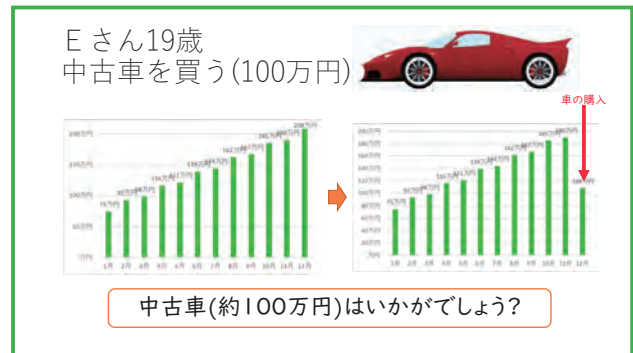
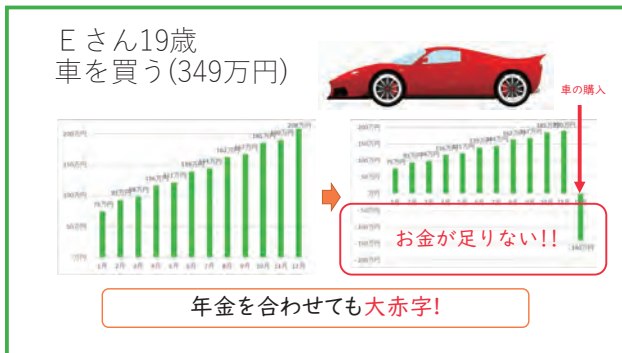


・生徒は将来のお金の課題を視覚化したことで、卒業後の人生に見通しが持てるようになり、自分がこれから本当になんかえたい夢、そのためにどのようにして貯金をしていったらいいのかを学ぶ機会になった。(授業のスライドの一部)

生徒D



生徒E



・夢をかなえるため、そして安心して生活を送るために

貯金成功のルール① **2種類の貯金**

- ・夢貯金(将来使うための貯金)
- ・万が一貯金(予想できないこと(6ヶ月分の生活費))

20歳までに車の免許を取る

30万円 60万円

いつ、何に、いくら必要?決めて貯めよう

万が一貯金の作り方

・予算分け項目の「万が一」封筒(予想しなかったことに対応する)

・高等部3年生の夢貯金封筒・万が一貯金封筒の例

